



.....
3月の生活目標
学校をきれいにしよう
.....

ほんものは続く 続けるとほんものになる

校長 山下 裕司

教育者として、校長職の先輩として、同じ兵庫県出身の実践家として尊敬する東井 義雄 氏の言葉です。この言葉をずっと心に、これまで38年間、教育実践を行ってきました。

教育には正解はありません。いつも手探りで、もがきながらの毎日を過ごしてきた者として、一番の成果は、ともに過ごした子どもたちが、成長し、幸せに暮らしていることしかありません。

「幸」という漢字は、逆様にしても同じ形に見えます。線対称だからです。自分が幸せでないと感じていても、相手の方から見れば幸せに見える。見方、考え方によって変わるのが幸せなのです。

ただ、一つだけ言えることは、小学生の時にどんな学習をし、どんな力を身に付けたのかによって、将来の自分の姿は、大きく違うはずです。苦しいながらも、自分が今もつ力を振り絞って、活用し、目的をもち、目標に向かって取り組む。そして自己実現できた時には、その苦しみもきっと幸せと感じる事でしょう。人は、生きていることそのものが、苦しいことなのです。でもその苦しさを自分の力で楽しさに変えることができるのです。自分に足りないものは、きっと人がもっています。だから、人は協働できるのです。互いのよさを認め合い、協働しながら生きていくことが、「ほんもの」の幸せなのではないでしょうか。

最後に、東井 義雄 氏の詩を紹介し、令和6年度の幕を閉じます。

心のスイッチ

人間の目は不思議な目 見ようという心がなかったら 見えていても見えない
人間の耳は不思議な耳 聞こうという心がなかったら 聞いていても聞こえない
頭もそうだ はじめから良い頭 悪い頭の区別が あるのではないようだ
「よし、やるぞ!」と 心のスイッチがはいると 頭も素晴らしい 働きをしはじめる
心のスイッチが 人間を つまらなくもし 素晴らしくもしていく
電灯のスイッチが 家の中を明るくし 暗くするように

「心の根っこを育てよう」 教育の永遠のテーマです。
三小で創り上げた学びは、本物の学びだと考え、続けることで本物になることを信じ続けます。

3月の行事予定

※ 行事や学習の予定は、感染状況等により変更がある可能性があります。ご承知おきください。

月	火	水	木	金	土
3 B 委員会	4 善行賞朝会 保護者会 (1年) 13:30~ (4年) 14:45~	5 音楽朝会	6	7 朝読書 保護者会 (6年) 14:30~ 感謝の会(6年)	
10 B	11 全校朝会 6年生を送る会	12	13	14 朝読書	
17 B	18 表彰朝会	19	20 春分の日	21 朝読書 給食終 大掃除 卒業式予行5・6時間目 (5・6年生) 4時間授業(1~4年)	
24 修了式 2時間授業 (1~4年、6年) 卒業式準備のため 3時間授業(5年)	25 卒業式	26 春季休業日始	27	28	
31					

4月当初の予定
4月4日(金) 春季休業終了 新6年生登校日
7日(月) 始業式 入学式 新2~5年3時間授業 新6年5時間授業 新6年給食始
8日(火) 4時間授業 新2~5年給食始

スクールカウンセラーの勤務日

火曜日 8:30～16:45 山本 祐璃

木曜日 9:30～18:00 佐藤 澄子

- ◎ 電話等で予約をしてお越しください。 Tel 0422-48-0160 (直通電話)
- ◎ 学校HP 安全安心情報『不安や悩みがあるときは』も、ご活用ください。

令和6年度の学校保健 ～ 感染症・校内のけがは減少 ～

養護教諭 千谷 彰子

令和5年度は度重なる学級閉鎖、骨折や頭部打撲などの病院受診のけがが多かった一年間でしたが、令和6年度は現在のところ学級閉鎖実施は2クラス、感染症の大きな流行は起きていません。また、校内のけがのうち、病院受診件数が半数以下に激減しました。衝突や転倒による骨折や頭部打撲、といったケースがほとんどなくなり、子どもたちの身のこなし方が良くなっています。体育でのマット運動やハードル走でのケガは依然多い傾向ですが、子どもたちが楽しみながらおこなっている三小の体育学習の賜物ではないかと感じられるデータです。学校内でのけがの全体数が減った一方で、登下校中や、放課後の公園遊びや自転車での転倒など、学校外での事故やけがが増えているようです。子どもたちの活発さが増してきており、学校外での遊び方・安全への取り組みをご家庭と学校で協力して活動を進めていければと思います。

6年生を送る週間について

特別活動部 山戸 ちひろ

今年度も6年生の卒業を祝うため、様々な取り組みが進んでいます。お祝いのメダルの用意は1年生、三小郵便局の配達員は2年生、6年生を送る会のアーチ作成は3年生、会場準備は4年生が担当です。5年生は、先日実施したなかよしグループ活動の感謝の会に向けて大忙しでした。1月に6年生に代わってなかよしグループを引き継ぎ、初めての遊びの計画をしたり、6年生へのメッセージカード作りを中心となって進めたりしてきました。身をもって6年生の苦勞を知る5年生と、それを見守り励ます6年生。三小の伝統をつなぐ中で様々な立場を経験し、大きく成長していく姿が見られます。

今年度の6年生を送る会は、全学年が体育館に揃っての実施となります。下級生からの感謝の言葉に照れながら、学年のパワーが集まったすてきな出し物を楽しむ6年生の笑顔が、今から目に浮かびます。卒業する6年生にとっても、送り出す下級生にとっても、思い出深い素敵な時間になることでしょう。

三鷹中央学園の窓

「三鷹中央学園」通信

「中学生による小学校授業サポート」がありました！

2月21日（金）に四中の3年生が三小、七小に行き、小学校授業サポートを行いました。小学生は、中学生と一緒に学習したり、外で一緒に遊んだりすることができて、とても嬉しそうでした。中学生も久しぶりの母校で、素敵な笑顔が見られました。

毎号、三鷹中央学園各校の様子が分かるHPのQRコードを掲載します。ぜひ、各校の取り組みをご覧ください。

学園各校の様子「四中」



学園各校の様子「七小」



学園各校の様子「三小」

